



薬剤部季刊誌

69 号

2023年9月発行

くすい箱

発行

桐生厚生総合病院 薬剤部

発行責任者 阿部 正樹

編集担当者 大野 瑞恵

矢古宇 由佳

第69回目のテーマは、“小児へのお薬の飲ませ方・使い方”です。

お子さんに薬を飲ませたり、使用したりする際に、上手くいかなかった経験はありませんか？
お子さんが薬を嫌がるなど、薬を飲ませることに苦労されるご家族も多いと思います。薬を適切に服用することは、病気を治療するうえで非常に大切です。薬を安全に、効果的に使用するために薬の飲み方・使い方をご紹介します。

粉薬の飲ませ方

小さなお子さんの場合、粉薬の味や舌触りを嫌がり、飲めないことがあります。工夫の1つに、水や飲食物に混ぜて飲ませる方法がありますが、混ぜてから長時間経ってしまうと薬の成分が変形してしまうことがあります。薬は、飲ませる直前に1回分だけを混ぜるようにしましょう。

●乳児（1ヶ月～1歳未満）におすすめ

その1

- ① 容器に薬を出し、水を1～2滴たらしめます。
- ② 素早く指でペースト状に練ります。耳たぶ程度の固さを目安です。
- ③ 上あごの裏や頬の裏に塗り付けましょう。

その2

- ① 容器に薬を出し、水を少しずつ加えてシロップ状（液体）にします。
- ② 溶かした薬をスプーンやスポイト、哺乳瓶の乳首を使って飲ませます。



苦みを感じる舌の上は避けましょう

●幼児（1～5歳）におすすめ

その1

- ① 容器に薬を出し、水を少しずつ加えてシロップ状（液体）にします。
- ② 溶かした薬をスプーンや小さなコップを使って飲ませます。

その2

以下の方法で薬のにおいや苦みを感じにくくし、飲ませやすくしてあげます。

○服薬補助ゼリー

ゼリーに薬を混ぜるのではなく、ゼリーの上に薬をおき、さらにその上をゼリーで包むようにして飲ませます。

○好みの飲食物と一緒に飲ませる

- ・混ぜると飲みやすくなる飲食物

例) ヨーグルト、アイスクリーム、ジャム、プリン、ジュース

- ・混ぜるのを避けたほうが良い飲食物

ミルク、ごはん、はちみつ（1歳未満）

ミルクやごはんは栄養源のため、薬で味が変わり、ミルク・ごはん嫌いになる恐れがあります。1歳未満の乳児には、乳児ボツリヌス症を発症する危険性があるため、はちみつは与えないでください。



シロップ剤の飲ませ方

シロップ剤は、糖分が入っているため細菌に汚染されやすい薬です。容器の口の部分やスポイトの先は、直接手で触れないようにしましょう。

- ① 飲ませる前に、ピンを軽く振り中身を均一に混ぜます。
- ② 1 回分の量を、カップかスポイトで正確に量ります。
- ③ 量った薬を飲ませます。シロップ剤は、甘味の強いものが多いため、薬を飲んだ後に水を飲ませてあげるのもおすすめです。

●飲ませ方の工夫

スポイト：頬の内側に流し込んで飲ませてあげてください。

のどの近くでは、せき込んでしまう場合があります。

スプーン：少量を少しずつ流し込んであげてください。

哺乳瓶の乳首：先に乳首だけを口にくわえさせて、吸い始めたらシロップ剤をいれてあげると、こぼさずに飲ませることができます。



- ④ 使用したカップやスポイトをきれいに洗い、乾かして清潔に保ちましょう。
- ⑤ 薬は冷蔵庫で保管してください。

錠剤の飲ませ方

錠剤は、お子さんが小学生になった頃から飲ませ始めることが多いです。個人差もありますので、飲めないからといって無理はせず、ゆっくりチャレンジしていきましょう。

●飲ませ方の工夫

その 1：食べ物を飲み込む直前に錠剤を入れ、食べ物と一緒に飲み込ませる。

その 2：服薬補助ゼリーやプリンなどの、なめらかな食べ物と一緒に飲ませる。



坐薬の使い方

坐薬は、薬の先を水で濡らすか、オリーブ油やサラダ油をつけると滑りやすくなり、刺激が緩和され入りやすくなります。また、冷蔵庫に保管していた坐薬を取り出してすぐに使うと、冷たくて刺激を感じるため、使う前に室温に戻しておくか、手で少し温めてから使用するとよいでしょう。

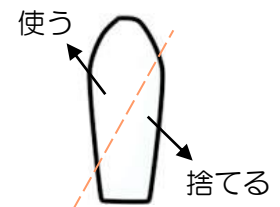
- ① きれいに手を洗ったあと、坐薬の先のとがったほうから肛門に入れ、しっかり押し込みます。

●使い方の工夫

その 1：おむつを交換する格好や横向きで坐薬を入れると、入りやすいです。

その 2：1 回 1/2 個や 2/3 個などの指示がある場合は、包装のまま清潔なカッターやはさみ、包丁でななめに切って使います。

- ② 入れた後は、1～2 分肛門をティッシュで押さえ、坐薬が出てこないことを確認します。
- ③ 各々の坐薬の保管方法に従って、冷蔵庫や室温で保存してください。



最後に…

薬によっては、飲食物を混ぜることによって苦味が増したり、効果が弱くなったりすることがあります。飲み合わせ等の薬の疑問がある際は、いつでも薬剤師にご相談ください。



《参考資料》 各種製薬会社 HP、各種添付文書

次回は、「大腸内視鏡検査前に用いるお薬」をテーマに、2023 年 9 月発行予定です。